

第41回全日本少年サッカー大会 東京都中央大会

競技運営

東京都少年サッカー連盟競技部

期日と会場	2017年11月11日（土）小石川	第一試合	9時30分
試合開始時間	11日（土）赤羽の森	:	:
	12日（日）稲城長峰	:	:
	12日（日）南豊ヶ丘	:	:
	19日（日）町田陸上	:	:
	23日（祝）町田陸上	:	10時00分
	26日（日）味の素西	:	:

- 2 参加資格 (1) ハンドブック記載
チームの構成は、選手登録8～16名、引率指導者2～3名まで。
- (2) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある成人指導者であること。
- (3) 2005年4月以降の生まれの選手でチームを構成する。
- (4) 必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
- 3 競技方法 (1) 8人制競技とする。
- (2) トーナメント戦方式
- (3) 試合時間は40分（20分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
- 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合はPK方式により次回戦への進出チーム決定する。但し決勝戦は10分（5分ハーフ）の延長戦を行う。延長戦でも勝敗が決まらないときはPK戦を行う。延長戦に入る前のインターバルは5分、PK戦にはいるまでのインターバルは1分とする。
- * PK戦は各チーム3人で行う。
- 5 競技規則 2017年年度「日本サッカー協会規則」および「8人制サッカールール」による。
- 大会実施年度の（公財）日本サッカー協会規則による。
- 但し、以下の項目については本大会規則を定めこれを優先する。
- (1) 選手登録8～16名、引率指導者2～3名まで。
- (2) 自由な交代制とする 「交代ゾーン」を用いる自由交代とする。
- (3) ゴールキーパーの交代はボールアウトオブプレー中、主審に通知する。
- (4) 前半の試合開始時には、両チームフィールド上に、8人の競技者が必要となる。両チームとも8人いなければ、試合は開始されない。
- 試合の進行中に、一方または両方のチームがフィールド上に8人いない場合でも、試合は続行される。
- (5) 試合終了時、フィールド上に6人未満の場合は、試合は不成立となる。
- なお、主審の許可を得て、用具を正すまたは負傷の処置で一時的に6人未満

の場合はその限りではない。なお、速やかに復帰または交代して、6人以上の競技者にするものとする。

- (6) 本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できない。
警告回数が2回に達した場合も同処置とする。

(それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する)

- (7) 退場を命じられた場合は、交代要員の中からすぐ補充できる。
主審は競技者の補充が行われている間は、試合を停止する。

- (8) ベンチに入ることのできる人数は制限をしない。 但し引率指導者は3名とする。

- (9) *引率指導者、2名は必ずベンチに入らなければならない。

テクニカルエリアを設置しない、戦術的指示その都度ただ1人の引率指導者がその場で立って伝えることができる。

本大会に参加する競技者は登録選手証（写真貼付されたこと。不携帯の競技者は当該試合への出場を認めない。

- (10) 特設 PK コートについて

トーナメント戦では使用場合があります。

6 競技：運営について

- (1) チームベンチ

* ベンチは、ピッチに向かってトーナメント表の左が左側ベンチ、右が右側ベンチを使用して下さい。

* 交代要員は、ユニフォームと異なる色（ビブス等）を着用してください

- (2) 試合前のウォーミングアップ会場

* 指定された場所で

- (3) 試合中のウォーミングアップ

* ベンチ横のスペースをご利用下さい

* ハーフタイムのピッチは当該チームが使用します

- (4) メンバー表の提出

* 各試合30分前に選手証と共にコート本部へ提出して下さい。

* メンバー表は指定用紙に記入しコート本部へ提出。

- (5) ユニフォームについて、

* 審判部の指示に従う。

* フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、正副2着を用意する。

(シャツ、ショーツ、ソックス)

* チーム名、ロゴ、エンブレム等が前部に付いているもの。

* 背番号・胸番号の付いているもの。

* 上記の番号は大会を通じ、選手固有のものとする。

(6) メンバーチェックについて

- * 選手は試合開始10分前に指定集合場所でチェックをうけること

(7) 挨拶について

- * 試合終了後のチームベンチへの挨拶は、今大会では行わない。
なお、審判へも同様とします。

7 その他

★ 各試合におけるユニフォームチェック時間、選手集合時間に

10分の遅刻は失格とします

キックオフ前後のセレモニーは行わない

暑熱下においては前後半の中程で飲水タイムを採用いたします。

実施はWBGTの計測、熱中症予防のための状況データのもと大会本部で決定をする。

実施をする場合は、

各セクション、チームに伝える (キックオフ30分前)

会場関係

大会当日会場にお起こし①指導者、②保護者、③選手、④関係者、に会場使用の注意事項を徹底する。

ハンドブック記載の中央大会参加に関する要件を厳守する。

バーナーは大会本部へご相談下さい

暴力も・暴言もない・安全・安心な大会運営

別記 ユニフォーム規定からの抜粋

アンダーシャツを着用する場合、その袖の色はシャツの袖の主たる色と同じでなければならない

ソックステープ又は同様な材質のものを外部に着用する場合、それは着用する部分のソックスの色と同じでなければならない。

それぞれのゴールキーパーは、他の競技者、主審、副審区別できる色の服装を着用しなければならない

注 「服装」とは、シャツ、ショーツ、ソックス、靴の全体のことであり、同じチーム内でフィールドプレーヤーとゴールキーパーが、同色のショーツ、ソックスを着用することは、本大会においては原則として認めない。

注 ゴールキーパーの負傷退場等により緊急避難的にはフィールドプレーヤーがゴールキーパーに代わる場合については、その競技者の番号等の表示を義務つけるものではない。